

福祉かわら版



福祉かわら版第10号です。社会福祉協議会から学区福祉委員会のみなさんにお伝えしたい情報をまとめています。地域の方にお話いただいたり、福祉委員会活動でご活用いただければと思います。

地域福祉講座が終了しました (地域福祉コース・高齢者コース・傾聴コース・精神障がいコース)

平成27年10月からスタートした今年度の地域福祉講座ですが、平成27年12月14日に全てのコースを無事に終了することができました。受講者の皆様からのアンケートを基に、次年度の講座を検討していきます。今回の講座で学んだことを、ぜひ、地域での活動に活かしていただけたいと思います！



～高齢者コース～

悪質商法への対策や終活のいろは等について、お話しをしていただきました。

<受講者の声>

- ・就活やエンディングノートについて参考になった。
- ・高齢者の方に、悪徳商法への対策について伝えていきたい。

～傾聴コース～

傾聴の心得や活動実践についてお話しをしていただきました。

<受講者の声>

- ・ボランティアを実際にやっている方の生の声は、より具体的でよかった。
- ・傾聴=寄り添う=自分を知る
- ・背中を触る体験や指遊び、とても参考になった。

～精神障がい者コース～

精神障がいとは？から始まり、地域でどのように支援したらよいか、ロールプレイを交えて学びました。

<受講生の声>

- ・体験することで、当事者の気持ちが少し分かった。
- ・相談先が分かってよかった。
- ・患者さんに寄り添って話を聞き、専門機関に繋げていきたい。

第3次地域福祉計画策定に向けて・・・

第2次岡崎市地域福祉計画(計画期間：平成24年度～平成28年度)が次年度で5年目を迎えます。平成29年度からの第3次岡崎市地域福祉計画を立てるため、1月末からそれぞれの支所ごとに集まり、地域福祉計画づくり説明会と意見交換会を開催してきました。

意見交換会では、第2次岡崎市地域福祉計画の評価を行いました。約5年前に立てたそれぞれの学区の“取り組んでいきたいこと”について、どの程度達成できているか、見直すポイントはどこか等、意見を交わしました。

今後は、今回の意見と課題抽出アンケートの結果を基に、次年度福祉座談会を開催し、新たな第3次岡崎市地域福祉計画を立てていきたいと思っております。地域の課題を整理し、住民が安心して暮らせる町になるよう、一緒に考えていきましょう★



旬な話題☆六ッ美南部学区小学生との世代間交流☆

六ッ美南部学区では、毎年小学4年生の児童との交流をしています。

第1弾として、福祉委員会が小学校に出向き、福祉委員会の活動についての勉強会を開催(12/15)。福祉委員会がどのような活動をしているのかを学んだ後、第2弾として、悠悠クラブ(1/21、2/18)といきいき教室(2/1、3/7)に児童を招待し、クラスごとに交流をしました。第1弾の勉強会では、小学生から福祉委員会活動についてたくさんの質問がされ、福祉委員会から丁寧に回答がされていました。第2弾の交流会では、実際の活動の中に小学生が入ることで、いつも以上にたくさんの笑顔が見られました。

またこの活動とは別に、小学1年生の児童を対象に、昔遊び教室を開催(12/17)。福祉委員が昔遊び名人として、お手玉やこま、おはじき等を児童に教えながら楽しく交流しました。

この交流会後は、学校が代休の日に、月曜日に開催しているサロンに遊びに来てくれる児童がおり、地域の高齢者や子ども達の集いの場が増え、笑顔が増えるきっかけになっています。



勉強会での4年生



いきいき教室での交流①



昔遊びを楽しむ1年生



いきいき教室での交流②

サロン活動で使える、レクリエーションの紹介

～ スプーンでポイ! ～

箱の中にあるビー玉や碁石等を、スプーンですくって別の箱に入れていくゲームです。細かい物をスプーンですくって移動させる動作は、集中力や手と目の協調性と手指の巧緻性をトレーニングすることができます。

<用意するもの> 箱2つ、すくう物(ビー玉や碁石等)、スプーン

<ルール> ①1つの箱にすくう物(ビー玉等)を入れておく。

②スタートの合図とともに、スプーンでビー玉等をすくい、もう1つの箱に入れていく。

③全てのビー玉等をもう1つの箱に移し終えたら終了。

<ゲームのコツ> ①最初はビー玉の量を少なめにすると、ゴールがしやすく楽しめます。

②ビー玉は丸くて転がってしまっすくにくいいため、碁石等、すくいやすいものを使うとやりやすいです。

③すくう物を身の回りにあるもの(ペットボトルのキャップ等)で代用することもできます。また、新聞紙を小さくちぎって丸めたものを、参加者と一緒に作ってもいいかもしれません。

④すくったものを移していく箱を、ペットボトル等、口の小さいものにすると、少し難易度が上がります。

⑤個人戦でもチーム戦でも楽しめます。



運営スタッフも参加者も、失敗しても成功しても、みんなで笑い合っていて楽しんで下さい。何事も大声で笑うことが大切です★

～参照～ みんなの介護 www.minnanokaigo.com/guide/recreation/game/

はぴりん ～ゆるキャラ®グランプリ 2015 最終結果のご報告～

はぴりんを応援していただきまして、ありがとうございました。第9号の福祉かわら版では、途中経過を報告させていただきました。今号は最終結果をご報告します。

<最終結果>

獲得票数 1416p t 最終順位 961 位 (応募総数 1727 キャラクター)

これからも、いろいろな地域に出かけ、地域を盛り上げていくことができるように、はぴりんも頑張ります!

またぜひ、声をかけてください

